

2021年3月22日

にじの会利用者・ご家族の皆様
関係者の皆様

社会福祉法人にじの会
理事長 石崎 優仁

第3回新型コロナウイルス PCR 検査実施状況報告

昨年末から急速に拡大した新型コロナウイルス感染の第三波は、2カ月の緊急事態宣言で全国的には感染低減が実現していますが、1都3県では2週間延長されても十分な新規感染者の減少ができず、変異株の感染は増加しつつあります。緊急事態宣言中の飲食業夜間営業制限だけでは市中感染が広範囲に発生している状況で感染者の減少を実現することはできず、高齢者の感染増による死者の増加を防止できないため、ようやく高齢者施設等での一斉PCR検査と市中での無料PCR検査を開始することになりました。

にじの会では発症前や無症状の人でも感染力がある新型コロナウイルス感染の特徴から、施設内感染を防止するには利用者・職員のPCR検査を定期的実施し、各人の陰性の確認と感染予防の有効性を確認するとともに、無症状の陽性者の早期発見が不可欠であると考え、昨年11月以降、2回の利用者・職員の一斉PCR検査を実施し受検者全員の陰性を確認してきましたが、第3回の一斉PCR検査を3月1日・2日に実施し、一部職員の検査を16日・17日に実施いたしました。今回も全員の陰性が確認され、現在の感染予防策が有効であることが確認できました。

感染収束のカギとなるワクチンの接種はかなり遅れており、全員が接種を受けられるのは早くも9月末頃になると思われ、それまでPCR検査も活用し施設内感染の防止に努めていく必要があると考えております。

第3回一斉PCR検査実施報告

(1) 実施日 2021年3月1日・2日（利用者全員・大沢にじの里以外の役職員）
3月16日・17日（大沢にじの里職員）

(2) 受検者 <利用者>

大沢にじの里入所者	44名
各ホーム入居者	38名
通所者 大沢にじの里	18名
にじアート	16名
未来工房にじ	12名
ハーモニー	32名
計	160名（全員）

<職員>

にじの会役職員 77名

大沢にじの里職員 82名

給食業者職員 10名

計 172名 (全員)

<合計> 332名

(3) 検査結果 陰性 332名 (全員)

(4) 検査機関 (株) みらい

(株) SB 新型コロナウイルス検査センター (大沢にじの里職員)

(5) 検査費用 ①法人負担

(株) みらい実施分 241名 1名 9,790円

②東京都負担 (現物支給)

(株) SB 新型コロナウイルス検査センター実施分 91名

以上のように第3回一斉PCR検査も全利用者と厨房業者を含めた全職員が受検したことで全施設の感染状況と予防策状況を確認することができました。

今後は、検査費用の低減を図り、検査回数の増加をしていきたいと考えています。

*次回の一斉PCR検査は4月12日・13日を予定していますが、感染状況により変更する可能性もあります。